

# 7月 住宅の省エネ化・再エネ導入を検討しよう

JULY



日曜日 (SUN)	月曜日 (MON)	火曜日 (TUE)	水曜日 (WED)	木曜日 (THU)	金曜日 (FRI)	土曜日 (SAT)
28	29	30	1	2 半夏生	3	4
5	6	7 クールアース・デー 小暑	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 土用 海の日	21	22	23 大暑	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	メモ：				

## 住宅の省エネ化とは

家庭のエネルギー消費では、冷暖房は約30%と高い比率を占めます。住宅の省エネ化では、この冷暖房のエネルギー消費を抑えることがポイントです。重要なのは、冬に熱を逃がさない「断熱」と、夏に熱を侵入させない「日射遮蔽」。“省エネ住宅”では屋内・部屋間の室温がほぼ均一に保たれるため、断熱性能の低い九州の住宅では意外と多いヒートショックによる危険性を緩和させる効果もあります。断熱住宅や断熱リフォームを考えてみませんか。

## 再生可能エネルギーを導入しよう

自宅の屋根などにパネルを設置して発電する太陽光発電。近年、蓄電池や高効率給湯機を設置して、自家消費型エネルギー利用や災害対策を検討する住宅が増えてきました。蓄電池では発電した電気を蓄え、高効率給湯機ではお湯を沸かして熱として蓄えることができます。高効率給湯機の機種によっては、スマート制御機能を使って他の家電と組み合わせたり、床暖房に利用することもできます。



出典) 資源エネルギー庁 HP「省エネ住宅」

### ● 7月の使用量をチェックしましょう。



	電気	都市ガス	LPガス	水道	ガソリン	軽油	灯油	可燃ごみ
7月分	kWh	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	L	L	L	L